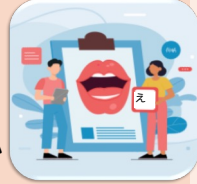


- ▷ 日本語の音声についての研究室です。
- ▷ 「話しことば」を科学的に分析しています。
- ▷ リサーチクエスト
- 日本語の発音の生理学的なメカニズムはどのようなものなのか
- 方言ごとにどのように違っているのか
- 発達の過程でどのように形作られたのか
- 文法やジェスチャーなど他の要素と発声がどう関連しているのか



- ▷ 最近の研究成果
- 超音波計測装置やビデオを使って舌や口の動きを記録して、日本語の発音やその習得について研究しています。(日本学術振興会・科学研究費；甲南大・北村達也先生との共同研究)
- 音声学や日本語学と国語科の学びとの関連づけについても検討しています。(本学の研究助成)
- その他 共同研究：フェアリーデバイス社との産学連携(音読)、近畿大・勝瀬先生(アクセント)、静岡大・岡久先生(ジェスチャーと音声言語の関連性) など

超音波計測装置(エコー診断装置)を使った収録風景



参加者は小学生

超音波で捉えた舌の動き

「ウ」の発音の唇の形：方言により大きく違う😬

	小学生	大人
東京		
大阪		

← 年代によらず唇の形が平たい

← 大人も子供も唇はすぼんで円みがある！！

- ▷ 研究室の学生は音声に限らず、現代日本語の特徴、それらと国語科教育との関連など幅広いテーマで研究しています。



- ▷ 研究テーマ例
- 大学院・修士論文：日本語学習者の発音、中学生・小学生の作文、方言と国語科 など
- 学部・卒業論文：「ひとり」の表記は「1人」か「一人」か、ローマ字使用の法則、吸気音の発音、歌詞の分類、品種の命名法則、悪口研究、方言使用の意識、「私立」はなぜ「わたくしりつ」なのか、など

- ▷ どんなことに役立つ研究？
- 「明瞭な発音」にするにはどうしたらいいか？がわかる！
- 上手に音読・朗読する方法がわかる！

- ▷ 自主ゼミ活動
- 「ことば実践研究会」
- 毎週水曜 15:00~
- 1年から大学院生まで、日本語のおもしろさについて研究発表・議論しています！

ことば実践研究会

日常に潜む現代日本語の謎を、一緒に考えてみませんか？

「ことば」は、各々が自分の興味に沿って言語学全般をテーマに研究を進めます。

自分のペースで研究を進めつつ、講義の手法やアイデアは全員で議論し、ご自身の研究を磨きかざります。

研究会テーマ例
・チャットツールに見られる文章特徴・自動翻訳の現状について
・顔の取り方と言い回しの関係 など

活動日時：毎週水曜日 15:00~
活動場所：決まり次第お知らせします
顧問員：白勢彩子先生
ご募集：
連絡先：公式LINE (@325fishu)
公式X (@kotoba_jissen)

プレゼミ：5/1、5/8、5/15 参加受付中！



白勢彩子 (しろせあやこ)

- ▷ 博士(医学)
 - ▷ 早稲田大 文学研究科 修士課程で日本語の音声・音韻を専門に研究
 - ▷ 東京大 音声・言語医学研究施設 博士課程で主にアクセントの発達について研究
 - ▷ 名古屋大、理研の研究員、早稲田大 人間科学部 助手を経て、現在、東京学芸大 教授
- 連絡先：shirospeech@gmail.com

- ▷ 所属学会
日本音響学会、日本音声学会、日本語学会、全国大学国語教育学会など
- ▷ 役職
日本音響学会理事、日本音声学会理事、日本語学会中高生日本語研究コンテスト委員、日本音響学会音声コミュニケーション研究委員会委員長